

# いいのか？ オレなんか生きてていいのか？

## INTRODUCTION

子どもたちの健やかな未来を巡って、かつてなかった程の危機が語られています。

親による虐待や子殺し、子どもたちの貧困といじめ・・・まるで子どもたちの未来に赤信号が灯ってしまった様な現代社会。こんな時代の子どもたちと真正面から向き合いながら、心ならずも罪を犯した子どもたちの立ち直りを支援する女性保護司を主人公にこの物語は語られていきます。

又、この映画の舞台は宮城県名取市・・・

2011年の大惨禍はこの町の沿岸部 閑上（ゆりあげ）地区を壊滅に追い込みました。あの日から時間は経過しながらも、いまだに癒えることのない被災地の心の傷も、この映画は観る側に語ります。



## STORY

宮城県名取市に住む松浦香苗は、夫と一緒に街で小さな食堂を営む傍ら、保護司として心ならずも罪を犯してしまった子どもたちの、社会での立ち直りを支援する活動をしていた。

子どもたちの健やかな未来を願う香苗であったが、子どもたちの更生への社会の不理解や、子どもたちを守るべき家庭の崩壊の現実にも出会い、たくさんの悩みを抱えながらの活動だった。そんな折、香苗に保護観察所から一人の保護観察中の少年の担当が依頼された。

啓太・・・5年前の津波で命を失った香苗の息子が、子どもの頃親友として交わっていた少年だった。

事業に失敗した父親は、啓太を連れて夜逃げ同然にこの街を去ってしまい、それ以降は音信も途絶えていたのだ。

一見すっかり荒れた姿で香苗の前に現れた啓太だったが、その瞳の中に救いを求める光を見た香苗は、家族同然の対応で啓太を迎え入れるのだった。

目一日と、香苗とその家族の支えて、  
かつての自分を取り戻しつつある  
啓太だったが・・・



河口 依子 | 筧 利夫

石丸 謙二郎 | かとうかず子 | 雛形 あきこ

五代 高之 | 土田 卓弥

監督：植田 中

原作：大沼 えり子 | 脚本：西井 史子

ゼネラルプロデューサー：佐竹 えり子 | エグゼクティブプロデューサー：鳥居 明夫 | 企画：恩田 真弓

後援：法務省、更生保護法人 日本更生保護協会、更生保護法人 全国保護司連盟、更生保護法人 全国更生保護女性連盟、特定非営利活動法人 日本BBS連盟、認定特定非営利活動法人 全国就労支援事業者機構、宮城県、名取市、岩沼市、川崎町、亶理町、宮城県教育委員会、宮城県高等学校長協会

制作：映画「君の笑顔に会いたくて」制作委員会【加賀社】株式会社シネマとうほく、株式会社アルファワン、協同組合ジャレン・スロースネマ・ネットワーク、佐藤万理子、モイスティーマ東北販売株式会社、株式会社 碧生技、株式会社 ホラグチ、株式会社 ZFAL、株式会社 国次毛測量設計、株式会社 藤商事、有限会社 豊、株式会社 鈴木建築、株式会社 亀岡建設、大和電気株式会社、株式会社 山形建設、オフィスオカザキ、昭和産業、株式会社 清月記、株式会社 井上組、株式会社 ヒルズ、司法書士 大沼真由子、行政書士 大沼幸治事務所、佐竹えり子、株式会社 東洋環境開発、山形県庁グループ、宮城自動車整備士連

配給：協同組合 ジャレン・スロースネマ・ネットワーク

# 君の笑顔に会いたくて

映画「君の笑顔に会いたくて」 大崎市上映会

3月10日(土)・11日(日) 上映時間 ①10:30 ②13:30 ③16:00 ④18:30  
大崎生涯学習センター「パレットおおさき」多目的ホール

4月1日(日) 上映時間 ①10:30 ②13:30 ③16:00 ④18:30  
大崎市岩出山文化会館「スコーレハウス」大ホール

前売券 一般・シニア・大学生 1100円 当日券 一般・シニア 1500円 / 大学生 1300円 / 中高生 800円 ※小学生以下無料

チケットのお求めは 大崎市民生部社会福祉課・各総合支所市民福祉課、大崎市社会福祉協議会各支所、大崎更生保護サポートセンター

【主催】映画「君の笑顔に会いたくて」大崎市上映実行委員会

大崎市、大崎市社会福祉協議会、大崎地区保護司会、大崎東部更生保護女性会、玉造地区更生保護女性会、大崎地区協力雇用主会、大崎市民生委員児童委員協議会、古川地域区長会連絡協議会、大崎市地域婦人団体連絡協議会、大崎市PTA連合会、青少年のための大崎市民古川会議、大崎市ボランティア連絡協議会

【お問い合わせ】 ☎ 0229-72-1028 (事務局 大崎更生保護サポートセンター)